

4

市長あいさつ



皆さん、おはようございます。

平成20年度宇都宮ジュニア未来議会の開会にあたりましてご挨拶申し上げます。宇都宮市長の佐藤栄一でございます。今年もこうしてジュニア未来議会が開会をすることが出来ました。これもひとえに宇都宮市議会の篠崎宇都宮市議会議長をはじめ議員の皆様方、そして関係者の方々、そして何よりも本日出席をいただいておりますジュニア議員47名の皆様方のお陰と心から感謝申し上げます。今日は本物の議長も来ていただいています。そして私とまた執行部の面々も、いつもの議会どおりの布陣で今日は座らせていただいています。そしてすべての答弁を皆さんからいただいた質問に対しては私が直接お答えをいたします。去年までは違ったのですね。去年までは次長さんたちがみんな答えておりました。私だけがちょこんと座っていましたが、去年、実は皆さんの先輩であるジュニア議員の皆さんから市長から直接答弁をもらわなくては困る。そんなご意見をいただきました。そしてもう一つ具現化をしたことは、宇都宮の検定試験があります。検定試験の料金、高校生以下はお金を稼いでいないのだから、もう少し安くしたらどうですか。そういう質問に対して、はい、分かりましたと答弁をいたしましたので、今年からこの検定試験の料金を高校生以下は値下げをいたしました。このように、議員さんが質問をして、そしていい意見に対して、そして素晴らしい政策はどんどん実現をしていくというのが宇都宮市であり、市の執行部と議会の関係であり、まさしく、車の両輪となっています。ですから今日は、皆さんの議員としてのご意見というのは、本当の議員さんと同じように、素晴らしい提案はどんどん市政のなかで具体化をしていきます。政策として使っていきます。そういうことでございますので、皆さんには積極的に素晴らしい提案をしていただきたいと思います。

宇都宮市は第5次総合計画というのを作りました。これから宇都宮をどうもっていくのかという15年の計画です。これを実行に移していくこと。これが、宇都宮が約1,800ある全国の市町村の中で、光り輝いて生き残っていく、そういう道しるべでもあります。課題はなにか、ということですが、一番の課題は人口の減少です。皆さんもご存知のように、周りを見ても3人の兄弟、4人の兄弟、10人の兄弟というのはなかなかいませんね。昔は10人兄弟とか8人兄弟がいました。つまりは、少子化によってどんどん日本の人口が減っています。2050年、もう皆さんが大人になりきった頃ですけども、その頃は、日本の人口は1億人を切るだろうといわれています。今1億2,000万人ちょっとでありますから、相当数減ることになります。減ってもいいじゃないですか、生活し

やすくなるから、とは言っても、そうはいきません。ゆっくりゆっくり、100年、200年かけて減っていくのだったらいいのですけれども、そのように急激に減るということは、宇都宮の中で、日本の中で商売をしている人たちが、商売がしづらくなってしまいます。当然のように、分母が少なくなる訳ですから、パイの取り合いになってしまいます。当然、倒産をするようなところもあります。そして、我々行政は、人数が少なくなりますから、税収、皆さんからいただく税金が少なくなってしまいます。皆さんが、今受けている行政からのサービス、さまざまなものがあります。蛇口をひねるだけで水道が当たり前のように出てきます。そして、ごみを出せば、ごみはしっかりとごみ収集車が無料で収集をしてくれます。そういうサービスが出来なくなってしまいます。あるいは、なかにはサービス自体を、低下をしないでなければならないという事にもなりかねません。宇都宮だけでも人口が減らないように、宇都宮は約50万人の人口です。この人口を少しでも、一人でもいいから増えるようにしていかなければなりません。そのためには、他に住んでいる人を宇都宮に住んでもらう、そして、宇都宮に住んでいる皆さん、絶対に皆さんは逃がしません。宇都宮にずっと住んでいてもらう。そういう政策をもっていくためには、宇都宮が全国の中で、多くの方々に選ばれる街にならなくてはなりません。つまり、魅力があるということです。魅力がない街は人がどんどん減っていってしまいます。減るとどんどん悪いほうに循環が働いてしまう。いい循環に生まれ変わるためにも、一人でもいいから増えるための魅力ある政策を次から次からと打ち出していかなければなりません。それを議会の皆さんと一生懸命、今、宇都宮は作って行っています。

今日は皆さんが議員さんの代わりです。本物の議員さん同様、さまざまなご意見をください。今日は最後までよろしくお願いいたします。



5

市議会議長あいさつ



ジュニア議員のみなさん、こんにちは。宇都宮市議会議長の篠崎光男です。

ジュニア議員の皆さん、後ろを見てみてください。本日は、たくさんの方々が、傍聴に来ていただいております。皆さんは今日までに5つの部会に分かれ、勉強・研究しました。どうか今日は頑張ってください。

さて、市長から話がありましたが、宇都宮市は限りない発展が続くよう、議員と市長と執行部の皆が話し合い、住みよい街づくりのため頑張っております。ジュニア議員の皆さんの提案が、実現した施策もあります。

今日は、本会議と同じように、市長が皆さんの質問に答弁されるそうです。素晴らしいことだと思います。

今、宇都宮市では、皆さんが通っている学校の冷房化に取り組んでいます。地球温暖化で学習にも支障があるということで、今年は全中学校に、来年は68校ある全小学校にそれぞれ冷房が入ることになっています。

これは、皆さんへの大きな期待の表れであります。どうぞ、皆さんはジュニア議員の経験を生かして、宇都宮市の発展のために頑張ってくださいと思います。

私も今日は、皆さんの研究の賜物をじっくり聞かせていただきたいと思います。と思っています。

結びに、皆さんがこれからも宇都宮市の市政に興味をもっていただければと思っています。期待しております。

